

NEWS RELEASE

新発売

「X シリーズ」初となるアルミ削り出しのみで加工した軍艦部を採用、高品位な外観を実現
ミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-E5」

ファインダー越しの世界に没入できる撮影機能と高い操作性で、写真撮影の喜びを拡大

2025 年 6 月 12 日

富士フイルム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤 禎一）は、独自の色再現技術による卓越した画質と小型軽量を実現する「X シリーズ」の最新モデルとして、ミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-E5」（以下「X-E5」）を 2025 年 8 月より発売します。



「FUJIFILM X-E5」シルバー



「FUJIFILM X-E5」ブラック

「X-E5」は、質量 445g^{※1}の軽量コンパクトなボディに、裏面照射型約 4020 万画素「X-Trans™ CMOS 5 HR」^{※2}センサーと高速画像処理エンジン「X-Processor 5」を搭載したミラーレスデジタルカメラです。ファインダーを覗きながら右手のみでダイヤル操作が可能なレンジファインダースタイルと、小型軽量ボディが特長の「X-E シリーズ」として初めて、5 軸・最大中央 7.0 段/周辺 6.0 段^{※3}の強力なボディ内手ブレ補正機能を搭載。幅広いシーンで軽快に撮影をお楽しみいただけます。また、「X シリーズ」として初めて、精密なアルミの削り出しのみで加工したカメラ軍艦部を採用。エッジ部を際立たせたフラットな天面に、曲面を削り出したダイヤル周辺部を組み合わせることで、カメラを手にしたときに滑らかな金属の質感と高い剛性感、心地よさを感じられる軍艦部に仕上がりました。また、電子ビューファインダー(以下、EVF)に、表示される情報を厳選したシンプルかつ、フィルムカメラを想起させるレトロなビューモード「クラシック」を新搭載^{※4}。さらに、カメラを構えてファインダーを覗いた際、右手のみで操作が完結するよう工夫したダイヤル類のレイアウトにより、没入感の高い撮影が可能です。

「X-E5」は「X シリーズ」ならではのクラシックなスタイルを保ちながら、アルミ削り出し加工によって写真機としての品位を追求した革新的な外観と、撮る楽しさを引き出す機能・操作性を備えたカメラです。写真愛好家からはじめてデジタルカメラを使用される方まで、幅広いユーザーにカメラを所有する喜びや写真撮影に夢中になる楽しさを提供する 1 台です。

※1 付属バッテリー、メモリーカードを含む。
※2 X-Trans は、富士フイルム（株）の商標または登録商標です。
※3 CIPA2024 規格準拠。Yaw／Pitch／Roll 補正性能、「フジノンレンズ XF35mmF1.4 R」装着時。
※4 「クラシック」は EVF のみで表示可能なビューモードです。背面液晶モニターでは表示されません。

記

1. 製品名・発売日・価格

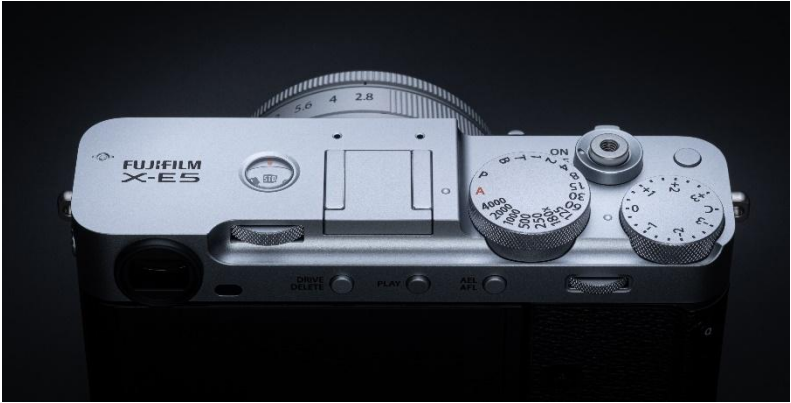
製品名	カラーバリエーション	発売日 (日本国内)	希望小売価格
デジタルカメラ 「FUJIFILM X-E5」	シルバー	2025 年 8 月	オープン
デジタルカメラ レンズキット 「FUJIFILM X-E5」 「XF23mmF2.8 R WR」			
デジタルカメラ 「FUJIFILM X-E5」	ブラック		
デジタルカメラ レンズキット 「FUJIFILM X-E5」 「XF23mmF2.8 R WR」			

2. 製品特長

(1)クラシック、かつ高品位な佇まいを追求したプロダクトデザイン



高品位な外観

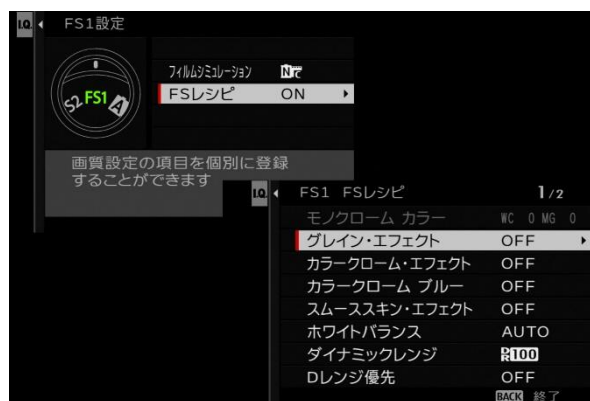


軍艦天面のデザイン

- ・「X シリーズ」として初めて、精密なアルミの削り出しのみで加工したカメラ軍艦部を採用しました。削り出し加工により、エッジ部を際立たせたフラットな天面にダイヤル周辺部の曲面を組み合わせた革新的なデザインを実現。カメラを手にした時の金属の質感を際立たせるほか、ダイヤル類の高い操作性を可能にします。



フィルムシミュレーションダイヤル



フィルムシミュレーションダイヤル設定画面

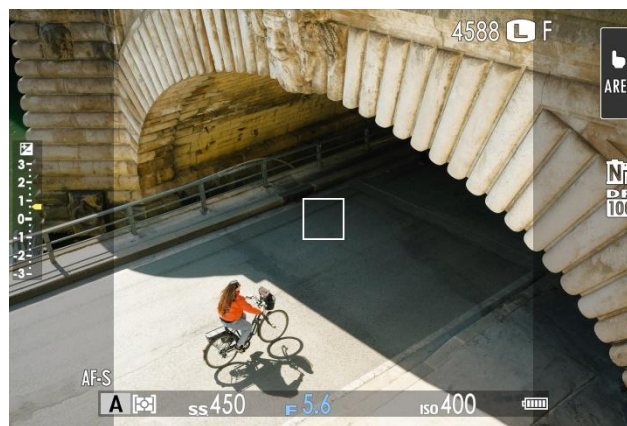
- ・天面左側に新たにデザインした、窓付きのフィルムシミュレーションダイヤルを搭載。選択中のフィルムシミュレーションを示す指標プレートはアルミ削り出し加工で仕上げました。また、FS1 から FS3^{※5} の3か所のポジションに、全20種類のフィルムシミュレーションと画質設定から任意の項目を個別に登録可能。自分だけの「FS レシピ」として保存し、ダイヤルを切り替えることで直感的に使用できます。
- ・削り出し加工を施した軍艦部だけでなく、ファインダー部や視度調整ダイヤルに至るまで凹凸を極限まで抑えました。ダイヤル周辺部と本体間の隙間を狭めたほか、全体の垂直・水平のバランスを追求したことで、写真機らしさを残しつつ洗練された存在感を放つデザインに仕上げました。
- ・レンジファインダースタイルと相性の良い、ロープタイプのショルダーストラップを同梱。高品位なカメラデザインを引き立てます。

※5 フィルムシミュレーションダイヤルに搭載した三か所のポジション。FS1、FS2、FS3 にそれぞれ全20種類のフィルムシミュレーションと画質設定の項目を個別に登録することが可能です

(2)ファインダー越しの世界に没入できる撮影機能と高い操作性



新ビューモード「クラシック」



サラウンドビュー機能「半透明」選択時

- ・EVFの表示モードに、レトロでシンプルなビューモード「クラシック」を新搭載。往年のフィルムカメラを想起させるシンプルなデザインをベースに、スクリーン上の情報を厳選しました。また、右手だけで操作が完結できるようにダイヤル類をレイアウトすることで、ファインダーを覗きながらダイヤル操作が可能となり、ファインダー越しの世界に集中できます。

- ・アスペクト比に応じて撮影範囲外を半透明やラインで表示するサラウンドビュー機能を新搭載。EVF でありながら OVF のようにフレーム外を意識した撮影体験を提供します。
- ・カメラ正面にコントロールレバーを新搭載。レバーには、ビューモードの変更やアスペクト比の切り替え、デジタルテレコンの倍率変更などの機能を割り当てることが可能です。カメラを構えながら、レバー操作で直感的に機能を切り替えられる高い操作性を実現しました。

(3)強力なボディ内手ブレ補正と撮影シーンを拡大する充実の機能

- ・ジャイロセンサーの検出精度を向上させたことに加え、新たに採用したアルゴリズムでブレへの追従性を高めたことにより、5 軸・最大中央 7.0 段/周辺 6.0 段の手ブレ補正性能を実現。コンパクトなボディに強力な手ブレ補正機能が備わったことで、幅広いシーンで快適に撮影できます。
- ・1.4 倍、2.0 倍と 2 段階にわたってズーム可能なデジタルテレコン機能を使用できます。高解像センサー「X-Trans™ CMOS 5 HR」を搭載したことで、ズームしても解像度を保ったまま、幅広いシーンに対応可能です。
- ・3.0 型 104 万ドットチルト式背面液晶モニターを採用。ハイアングルからローアングルまで様々なスタイルで撮影できるほか、モニターを 180°上方向に反転させることができるため、モニターを確認しながら「セルフイー」撮影できます。
- ・6.2K/30P 4:2:2 10bit の動画撮影が可能。動画撮影中のトラッキング AF 機能も搭載し、高品質な動画撮影を実現します。

(4)高性能センサー・高速画像処理エンジンを搭載し、高画質・高性能 AF を実現

- ・「X シリーズ」第五世代の裏面照射型約 4020 万画素「X-Trans™ CMOS 5 HR」センサーを搭載。最新の画像処理アルゴリズムにより、高い S/N 比を維持したまま高解像を実現します。
- ・より多くの光を効率的に取り込むため、新たな画素構造を採用。従来機^{※6}では拡張感度であった ISO125 を常用感度として使用できます。また、電子シャッターのシャッタースピードを最速 1/180000 秒に設定でき、幅広いシーンで絞り開放での撮影が行えます。
- ・ディープラーニング技術を用いて開発した被写体検出 AF を採用。動物・鳥・車・バイク・自転車・飛行機・電車から選んで設定することで、それぞれの被写体を AI で検出します。また、昆虫やドローンも、被写体を個別に設定^{※7}することで、AI で検出可能です。
- ・最新の AF 予測アルゴリズムにより、動く被写体への高い追従性や、コントラストの低い環境下での高精度 AF を備えます。

※6 FUJIFILM X-E4

※7 昆虫の場合は「鳥」、ドローンの場合は「飛行機」を選択して設定することで、それぞれを AI で検出できます。

【関連情報】FUJIFILM X-E5 製品映像：<https://www.youtube.com/watch?v=hDczjEDMB9Q>

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【お客さま】 富士フイルムデジタルカメラサポートセンター
富士フイルム ウェブサイト デジタルカメラ

TEL : 0570-04-1060
<https://fujifilm-x.com/>